

平成27年度 土木建築部当初予算(一般会計)要求の概要

(単位:千円)

区 分	27年度当初要求額	26年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	58,595,948	82,488,941	△ 23,892,993	△ 29.0%

○ 事業体系 (プラン2005体系図)

1 安心 – 互いに助け合い、支え合う安心・安全の大分県 –

(5) 恵まれた環境の未来への継承～ごみゼロおおいた作成の推進～

① 循環を基調とする地域社会の構築

└── 生活排水処理施設整備推進事業 432,321

(9) 危機管理の強化

① 災害に強い県土づくりの推進

└──	(公) 地域活力基盤交通安全事業	3,795,450
└──	(単) 交通安全事業	912,450
└──	(公) 地域活力基盤橋梁補修事業	2,289,215
└──	(単) 橋梁補修事業	696,945
└──	(公) 治水ダム建設事業	1,431,648
└──	(公) 広域河川改修事業	1,529,410
└──	(単) 河川海岸改良事業	630,000
└──	(単) 緊急河床掘削事業	250,000
└──	河川・海岸地震津波防災対策推進事業	114,956
└──	(公) 砂防施設緊急改築事業	108,880
└──	(公) 急傾斜地崩壊対策事業	1,023,777
└──	(単) 急傾斜地崩壊対策事業	430,000
└──	(単) 砂防改修事業	71,410
└──	(公) 砂防事業調査費	632,829
└──	特定建築物耐震化促進事業	355,010
└──	住宅耐震化・リフォーム支援事業	94,655
└──	県有建築物防災対策推進事業	804,694
└──	暮らしを支える社会基盤保全事業	62,000

3 発展 – 人を育て、社会資本を整え、発展する大分県 –

(4) 交通ネットワークの充実と地域交通対策の推進

① 広域交通網の整備推進

└──	(公) 道路改良事業	2,705,611
└──	(公) 国直轄道路事業負担金	1,704,000
└──	(公) 重要港湾改修事業	345,960
└──	(公) 都市計画街路事業	2,342,812
└──	(公) 地域活力基盤道路改良事業	7,937,389
└──	港湾施設管理運営事業	86,588

② 地域生活交通システムの形成

└── (単) 道路改良事業 2,852,000

平成27年度 土木建築部当初予算(一般会計)要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail: a17000@pref.oita.lg.jp (土木建築部土木建築企画課)

平成27年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：土木建築部）

（単位：千円）

事業名	平成27年度 当初要求額 〔平成26年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
1 生活排水処理施設整備推進事業	432,321 (399,309)	市町村が実施する下水道・浄化槽等の生活排水処理施設整備に対し、財政負担の軽減及び未着手事業の早期着手を図るため、補助金等の助成を実施する。	公園・生活排水課
2 (公) 地域活力基盤交通安全事業	3,795,450 (5,422,198)	通学路合同点検により抽出された危険箇所の歩道整備、防災対策優先ルートを含む緊急輸送道路及び孤立集落対策区間における道路法面の崩壊・落石対策を重点的に推進し、道路利用者等の安全を確保する。	道路保全課
3 (公) 治水ダム建設事業	1,431,648 (1,082,356)	平成24年の梅雨前線豪雨で大きな被害を受けた竹田市の治水安全性を向上させるため、玉来ダムに係る用地取得を推進するとともに、上流仮締切堤や工事用道路など、本体着工に向けた準備を進める。	河川課
4 (公) 広域河川改修事業	1,529,410 (2,052,696)	県管理河川において、洪水による被害を防止するため、河川改修を実施する。特に、平成24年の梅雨前線豪雨により甚大な被害を受けた有田川、山国川の河川改修を推進する。	河川課
5 (単) 緊急河床掘削事業	250,000 (250,000)	河川周辺住民の安全を確保するため、浸水被害の発生した箇所を中心として河床に堆積した土砂を取り除き、河川の流下能力の改善を図る。	河川課
6 河川・海岸地震津波防災対策推進事業	114,956 (121,949)	老朽化の著しい護岸など海岸保全施設について、地震・津波に備えた施設整備、改修を行う。 南海トラフ巨大地震等の地震・津波防護対策を推進するため、海岸保全施設と河川管理施設に係る耐震調査等を実施する。	河川課 港湾課
7 (単) 急傾斜地崩壊対策事業	430,000 (430,000)	国庫補助事業の対象とならない急傾斜地危険箇所について擁壁工や法面对策工を実施するとともに、市町村事業に対し助成する。	砂防課
8 (公) 砂防事業調査費	632,829 (317,970)	土砂災害のおそれのある土地を明らかにし、警戒避難体制の整備を図るため、土砂災害警戒区域等の指定を加速する。	砂防課
9 特定建築物耐震化促進事業	355,010 (43,162)	昭和56年以前に建築された一定規模以上の旅館・病院・店舗などの特定建築物の耐震性の向上を図るため、所有者が行う耐震補強設計等に要する費用の一部を助成する。 【新】耐震改修の補助	建築住宅課
10 住宅耐震化・リフォーム支援事業	94,655 (94,655)	昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震化を促進するとともに、「安全・安心の住まいづくり」、「子育て満足度日本一」の政策実現を図るため、高齢者や子育て世帯が行う既存住宅の改修工事に対して支援を行う。	建築住宅課

(部局名：土木建築部)

(単位：千円)

事業名	平成27年度 当初要求額 〔平成26年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
11 (公) 道路改良事業	2,705,611 (3,356,142)	道路の改良や線形・勾配等の不良箇所の解消、橋梁の新設等を実施するとともに、歩道・自転車歩行者道等を整備する。 特に、高規格幹線道路を補完し、循環型高速交通ネットワークの形成を図るため、地域高規格道路中津日田道路の整備を行う。	道路建設課
12 (公) 国直轄道路事業負担金	1,704,000 (2,443,000)	地域高規格道路中九州横断道路、中津日田道路（三光本耶馬溪道路）等の整備に係る本工事等の経費を負担する。	道路建設課
13 (公) 都市計画街路事業	2,342,812 (2,560,858)	慢性的な交通渋滞を緩和するため、地域高規格道路（大分中央幹線道路）である庄の原佐野線を計画的に整備する。	都市計画課
14 (公) 地域活力基盤道路改良事業	7,937,389 (11,848,945)	産業や地域の振興等のため社会資本整備総合交付金等を活用し、線形不良や幅員狭小箇所などの道路改良工事を実施し、県内の道路ネットワークを整備する。	道路建設課
15 港湾施設管理運営事業	86,588 (25,427)	大分港に入出港する船舶の安全航行のため港務通信(ポータルラジオ)等の機能を強化するとともに、大分港大在コンテナターミナル、中津港の保安対策を実施する。	港湾課

平成27年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：土木建築部）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	26年度 当初予算額
1 建設政策課	公共事業情報システム開発事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の単年度事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止 	36,235
2 建設政策課	建設業IT化推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成21～26年度までの6か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止 	2,237
3 道路建設課	国東半島地域観光サイン調査事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の単年度事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止 	3,241
4 道路保全課	(単)身近な道改善事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25～26年度までの2か年事業として実施 ・事業効果を検証し、新規事業に組み替えを検討中 	800,000
5 河川課	災害関係受託事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24～26年度までの3か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止 	98,683
6 港湾課	港湾施設緊急空洞調査事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の単年度事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止 	53,600
7 砂防課	緊急雇用土砂災害防止対策推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度の単年度事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止 	94,891
8 都市計画課	大分都市圏総合都市交通対策推進費	<ul style="list-style-type: none"> ・平成25～26年度の2か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止 	60,000